

学級での事前指導資料のため、全員に紙で配布しています。

おひさま

福岡小学校
ほけんだより
R5. 4. 11 NO.2

がつ 4月13日(木)朝 尿検査提出日

※容器を早めに配布したので、実施日を間違えないようにしてください。

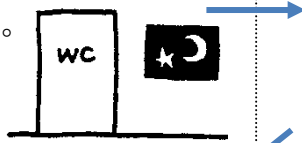
わたしたのもの

- 1 ようき（緑のふたの細長いプラスチックようき）
- 2 かみコップ
- 3 なまえシール
- 4 ピンクのビニールぶくろ（説明書）

おしっこのとおり方

① おしっこをとる前の夜、寝る前に

おしっこに行っておきます。



② 朝、起きたらすぐにトイレに

行きます。



③ はじめに少しおしっこを出します。

（おしっこの通り道にたまっているおしっこをすてるため）

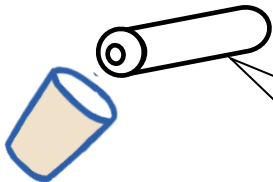


④ おしっこを紙コップにとります。



⑤ 紙コップにとったおしっこを、

細長い容器ですいあげます。

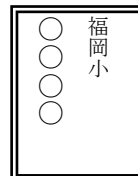
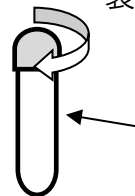


容器の線と線のあいだまでいれましょう！

⑥ 細長い容器のふたをしっかりとめ、

名前のシールをはってから、

袋に入れて学校にもってきます。



教室でピンクのビニールぶくろからようきを出し、自分の番号のところに入れてください。

保護者の方へお願い

尿検査は、小学生には難しい作業もあります（特に低学年）ので、お手伝いをお願いします。よほどの体調不良以外は、**できるかぎり1回目での全員提出**にご協力をお願いします。

もし、忘れた場合は、尿検査2回目（5月24日予定）に行います。

うらもご覧ください



学校の尿検査でわかるのは、
どんなこと？

★ こたえは2つ

A 1日のおしっこの量

B 糖尿病の疑い

C 腎臓の病気の疑い



こたえ

B C

体をめぐる血液は、途中で腎臓を通して、いらぬものを取りのぞいてもらいます。腎臓にのこったいらぬものは、水分と一緒に外に出されます。これが、おしっこです。

尿検査は、おしっこの成分をチェック

する検査です。ふつうのおしっこならぬいはずの成分（糖・たんぱく・血液）があると、病気の可能性を疑います。

糖 = 糖尿病
たんぱく・血液 = 腎臓などの病気

早く見つかるとうち早く治療ができます。

「要精密検査」のお知らせをもらったら、病院でみてもらいましょう。

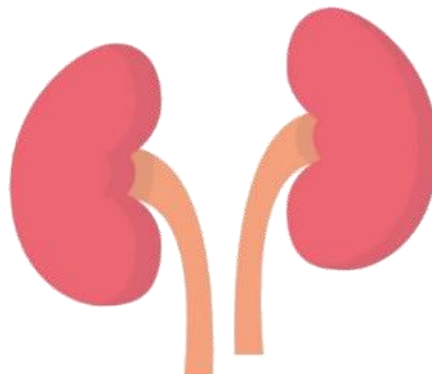
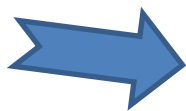
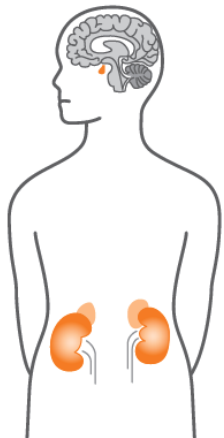
◆ 腎臓病・糖尿病は早期発見が大切です

「腎臓はものをいわぬ臓器」とされ、症状がでたときには病気が進行していることが多いです。

早期発見のためには「学校検尿」が大切です。

◆ 腎臓ってなに？

腎臓は、簡単にいうとおしっこを作っているところです。せなかの腰あたり、右と左にひとつずつあります。にぎりこぶしぐらいの大きさです。



そらまめみたいなかたちです

注意！ 本当にあつた話

- 朝、提出するときち違ふ人の番号のところに入れてしまい、検査機関から確認の電話がきた。
- 尿検査の日ちを間違えて、1週間後に提出。二次検査になつた。